

占星術が影響力を持ち続ける理由

【解答】

問 1 (1)イ (2)オ (3)ウ (4)ア

問 2 ①

問 3 (A)④ (B)① (C)① (D)③

問 4 これは、占星術の占い結果が、実際にはほとんど誰にでも当てはまるほど一般的な内容であるにもかかわらず、驚くほど個人的なものに思える理由を説明する助けとなる。

問 5 多くの人にとって、占星術の価値は、それが科学的に正しいかどうかではなく、自分の人生を理解し意味づける助けになるかどうかにある。

問 6 ア・ウ

【本文全訳】

占星術はしばしば新聞や雑誌、娯楽サイトと結び付けられており、そこで人々は星や惑星の位置に基づく予言を読む。だが科学的な観点から見ると、天体の運動が人間の性格や将来の出来事に直接影響を与えるという証拠はほとんど存在しない。このような科学的根拠の不足にもかかわらず、占星術はヨーロッパや北アメリカで何百万人もの支持者を引き付け続けている。他の超自然的な信念を否定する人々でさえ、星占いや星座に興味を示すことが多い。ここで興味深い疑問が生じる。なぜ占星術は現代の西洋社会でこれほど大きな影響力を持ち続けているのだろうか。その理由の一つは、人間が本能的に規則性や説明を求める存在だからである。世界はしばしば不確実であり、人々は理解や予測が難しい状況に頻繁に直面する。そのような状況で、占星術は秩序や意味を与えてくれるように見える体系を提供する。多くの方は、単なる偶然を受け入れるよりも、自分の経験をより大きな宇宙の構造と結び付ける枠組みを通して出来事を解釈することを好む。心理学者たちは、これは不確実性を減らし、

統制感を得たいという人間の基本的欲求を反映していると指摘している。この点で、占星術は科学理論というよりも心理的な道具として機能しているのである。

もう一つの要因は、「バーナム効果」と呼ばれる現象である。研究者たちは、人々が、自分のために特別に作られたと信じると、曖昧で一般的な説明であっても非常に正確だと受け入れやすいことを発見した。「あなたは時々自分の決断に疑いを持つが、たいてい最善を尽くそうとする」といった文は、非常に多くの人々に当てはまる。それにもかかわらず、多くの方はそのような文を自分だけに特別な意味を持つものだと解釈する。これは、占星術の鑑定結果が、実際にはほとんど誰にでも当てはまるほど一般的な内容であるにもかかわらず、非常に個人的なものに感じられる理由を説明する助けとなる。さらに、SNS の発達によって、占星術の予言や性格診断が多くの人々に共有されるようになり、占星術への関心は若い世代の間でも非常に高いままである。

占星術は科学的学問としては認められていないが、文化的な影響力は依然として大きい。歴史家たちは、占星術が長い間天文学と密接に結び付いていたことを指摘しており、その名残は現在にも見られる。さらに、占星術は科学が提供しようとする社会的・感情的な役割を果たしている。占星術は、人々が自らの経験を解釈し、人間関係について語り、自分自身のアイデンティティについて考えるための物語を与えてくれる。多くの人にとって、占星術の価値は、それが科学的に正しいかどうかではなく、自分の人生を理解する助けになるかどうかにある。占星術が将来の世代にも影響を与え続けるかどうかは分からない。しかし、その根強い人気は、人間が単なる事実の説明以上のものを求めていることを示している。人間は意味も求めているのである。

問1 空所補充

(1) where

該当箇所は *newspapers, magazines, and entertainment websites, (1) people read predictions based on the positions of the stars and planets* である。先行詞は *websites* を含む場所を表す名詞群であり、後続部分は *people read predictions* と完全な文になっているため、空所には場所を表す関係副詞 *where* が入る。*where* は「そこで」という意味を表し、*websites where people read predictions* 「人々が予言を読むサイト」となる。*through* や *despite* は前置詞であり、後ろに完全な文を続けることはできないため不適切である。

(2) scientific

該当箇所は *Despite this lack of (2) support* である。空所は名詞 *support* を修飾する位置なので形容詞が必要となる。本文冒頭では *From a scientific perspective* と述べられており、「科学的な観点から見ると証拠はほとんどない」という流れになっているため、*scientific support* 「科学的根拠」が最も自然である。*popular* や *confused* は意味が合わず、*rapidly* は副詞なので文法的にも入らない。

(3) popular

該当箇所は *interest in astrology has remained remarkably (3) among younger generations* である。*remain* は SVC 型の動詞であり、後ろには補語となる形容詞が必要である。*popular* は「人気がある」という意味で、*remain popular* で「人気があり続ける」となる。若者の間で占星術への関心が続いているという文脈にも合致する。*rapidly* は副詞であり補語にはなれ

ず、*scientific* や *confused* も意味が不自然である。

(4) through

該当箇所は *It offers stories (4) which people can interpret their experiences* である。空所の後ろには関係代名詞 *which* が続いているので、前置詞 + *which* の形を作る必要がある。*through which* は「それを通して」という意味で、*stories through which people can interpret their experiences* は「人々が経験を解釈するための物語」となる。*interpret experiences through stories* という関係が成り立つため *through* が最適である。

問2 that の用法

正解 ①

本文の *little evidence that the movement of celestial bodies directly influences human personality or future events* の *that* は、*evidence* の具体的内容を説明する同格の接続詞 *that* である。*evidence* の後ろに「どのような証拠か」を説明する節が続いており、「天体の動きが人間の性格や未来の出来事に直接影響するという証拠」という意味になっている。①の *The fact that many young people still read horoscopes* の *that* も、*fact* の内容を説明する同格の *that* であり、用法が一致する。②は *think* の目的語になる名詞節を導く接続詞 *that*、③は先行詞 *book* を修飾する関係代名詞 *that*、④は *so ~ that ...* 構文の *that* であり、いずれも異なる。

問3 動詞の形

(A) accepting

該当箇所は *Rather than (A) randomness* である。*rather than* は前置詞的に用いられ、後ろには名詞または動名詞が続く。ここでは *randomness* が目的語になっているため、「偶然を受け入れるよりも」という意味の *accepting* が適切である。*accepts* は三単現、*accepted* は過去形・過去分詞であり、文法的に続かない。

(B) apply

該当箇所は *Statements such as ... (B) to a wide range of individuals* である。主語は *Statements* で複数形なので、動詞は原形 *apply* になる。*apply to* ～ は「～に当てはまる」という意味の重要表現である。*applies* は三単現で主語と一致せず、*applied* や *applying* を入れると述語動詞がなくなってしまう。

(C) reflect

該当箇所は *interpret their experiences, discuss relationships, and (C) on personal identity* である。*interpret, discuss, reflect* が *and* によって並列されているため、同じ原形の *reflect* が入る。*reflect on* ～ は「～について深く考える」という熟語である。*reflects* は三単現、*reflected* は過去形、*reflecting* は現在分詞であり、並列構造が崩れてしまう。

(D) meaning

該当箇所は *They also seek meaning (D).* である。*seek* は他動詞であり、後ろには目的語となる名詞が必要になる。*meaning* は名詞で「意味」を表す。*mean* は動詞、*means* は動詞または名詞の複数形、*meaningful* は形容詞なので文法的に適切ではない。

問 4 下線部(1) 和訳

模範訳

これは、占星術の占い結果が、実際にはほとんど誰にでも当てはまるほど一般的な内容であるにもかかわらず、驚くほど個人的なものに思える理由を説明する助けとなる。

解説

文の骨格は *This helps explain why astrological readings can appear surprisingly personal* であり、「これは、占星術の鑑定結果がなぜ個人的なものに思えるのかを説明する助けになる」という意味である。*This* は直前で説明された *Barnum effect* を指している。*why* 以下は *explain* の目的語となる間接疑問文である。後半の *even when they are actually broad enough to fit almost anyone* は譲歩を表し、「実際にはほとんど誰にでも当てはまるほど一般的な内容であっても」という意味になる。*broad enough to fit almost anyone* がポイントであり、占いの内容が非常に一般的であることを述べている。

問 5 下線部(2) 和訳

模範訳

多くの人にとって、占星術の価値は、それが科学的に正しいかどうかではなく、自分の人生を理解し意味づける助けになるかどうかにある。

解説

文の骨格は *the value of astrology lies not in A but in B* である。*lie in* ～ は「～にある」という意味の重要表現であり、*not A but B* によって対比が作られている。*A* は *whether it is scientifically*

correct「それが科学的に正しいかどうか」、
B は *whether it helps them make sense of their lives*「それが人生を理解する助けになるかどうか」である。make sense of ～ は「～を理解する」「～に意味を見いだす」という重要熟語であり、ここでは占星術の本当の価値が予測の正確さではなく、人生を意味づける働きにあることを表している。

このくらいの分量がちょうどよいと思います。

問 6 内容一致

正解 ア・ウ

(ア) 正しい

【選択肢の和訳】

占星術が影響力を持つ理由の一つは、人々が不確実性を減らし、自分の経験をより大きな枠組みと結び付ける説明を求めるからである。

【該当箇所】

astrology offers a system that appears to provide order and meaning reduce uncertainty and gain a sense of control

【解説】

本文では、占星術は秩序や意味を与え、不確実性を減らす役割を果たすと述べられている。内容は本文と一致する。

(イ) 誤り

【選択肢の和訳】

占星術は SNS の発達後に初めて人気となり、それ以前はほとんど影響力を持たなかった。

【該当箇所】

astrology was closely connected with astronomy for much of human history

【解説】

本文は、占星術が長い歴史を持つと説明してい

る。SNS は人気拡大の一因にすぎず、選択肢は本文と異なる。

(ウ) 正しい

【選択肢の和訳】

バーナム効果とは、一般的で曖昧な説明を、自分に特別に当てはまるものだと感じる傾向である。

【該当箇所】

people often accept vague and general descriptions as highly accurate

【解説】

これは本文で説明されている Barnum effect の内容そのものであり、本文と一致する。

(エ) 誤り

【選択肢の和訳】

占星術は未来予測の正確さが証明されているため、科学として広く認められている。

【該当箇所】

there is little evidence astrology is not accepted as a scientific discipline

【解説】

本文は、占星術には科学的証拠が乏しく、科学として認められていないと述べているため誤りである。

(オ) 誤り

【選択肢の和訳】

人々は、占星術を正確な未来予測の手段として主に評価している。

【該当箇所】

The value of astrology lies not in whether it is scientifically correct

【解説】

本文では、占星術の価値は予測の正確さではなく、人生を理解し意味づける助けになる点にあるとしているため誤りである。